

年度 2009 学期 前期	曜日・校時	金2	必修選択	必修	単位数	1
授業科目/(英語名)	ドイツ語 I (German I)					
対象年次	1 年次	講義形態	演習	教室		
対象学生(クラス等)	T22B~23B		科目分類	外国語科目(ドイツ語)		
担当教員(科目責任者) / E メールアドレス/研究室/TEL/オフィシアワー 担当教員(科目責任者):古賀正之 /Eメールアドレス: /研究室:非常勤講師控室 /TEL:095-819-2078 /オフィシアワー:金曜日休み時間(教室内のみ)						
担当教員(オムニバス科目等)						
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい:ドイツ語発音の基本的ルールをマスターし、接続法を除くほぼすべての初級文法事項を理解する。現在形で主文のみの文であれば、ごく簡単な読解・作文・会話ができる。あわせてドイツ語圏の社会事情や文化を理解する。 授業方法:下記「授業内容」の毎週ごとのテーマについて、キーセンテンスを用いてパートナー間や小グループ内で自由に話し合い、実際に演じてもらう。その際に表現の基礎となる重要な文法事項について分かり易く説明する。また基本文法確認レポートを各自作成し、それを担当教員が点検しコメントをする。さらに、適宜ドイツの社会と文化に関するビデオを見て、レポートを提出してもらう。 授業到達目標:上記「授業のねらい」を参照。						
授業内容(概要) 1、発音 2、初級文法 3、コミュニケーション 4、文化・社会事情 授業内容(毎週毎の授業内容を含む) {0} 発音 Stufe 1 {1} 動詞の現在人称変化(1) /たずね方/2人称の Sie と du 発音 Stufe 2 {2} 名詞の性と冠詞/sein と haben/Ihr と mein/定形第2位/否定の語 nicht {3} 名詞の格/定冠詞と不定冠詞の格変化/男性弱変化名詞/名詞の複数形/否定冠詞 kein {4} 動詞の現在人称変化(2) /前置詞 {5} 冠詞グループの格変化/人称代名詞の格変化 {6} 形容詞の格変化/形容詞の比較変化 *上記の各ユニットで取り扱う文法事項を用いて、学生自身が口頭表現練習を行い、発表する。1つのユニットはおよそ2回の授業で終了する予定。最終回は前期のまとめと定期試験。						
キーワード	正確な発音と初級文法の習得					
教科書・教材・参考書	[教科書] 大谷弘道:新・問いかけるドイツ語 改訂版(三修社) 独和辞典は当面は不要。授業開始後必要に応じて紹介する。					
成績評価の方法・基準等	○定期試験(40%)、平常点(60%)。なお平常点は、口頭による授業への参加状況、基本文法確認レポートおよびビデオに関するレポートの提出状況から算定する。					
受講要件(履修条件)	必要出席回数を上回る事。					
本科目の位置づけ/学習・教育目標	母国語、英語以外の言語を習得すること。 /それによって新たな知的視野を広げること。					
備考(準備学習等)	平素より基本文法確認レポートを自分で調べ、完成させておくことが望ましい。					